



いずみさき

平成27年
8月1日
発行

No.25

議会だより



輝く未来を

子ども達へ



きれいになったかな??

泉崎第一小学校で歯科指導が行われ、
児童達が真剣に自分達の歯を見て磨
いています。虫歯にならないよう気
をつけてくださいね。

目次

- 2ページ・・・ 議会報告
- 3～6ページ・・・ 一般質問
- 7ページ・・・ 議会インフォメーション
- 8ページ・・・ 活動報告・編集後記
(表紙：泉崎第一小学校)

平成27年 第2回6月定例会報告

会 期：平成27年6月4日(木)

～6月12日(金)

議 案：報告2件、議案6件

一般質問：6月9日(火) 4名



議案番号	提出議案 / 概要	可・否
報告第 1 号	専決処分の承認を求めることについて（泉崎村税条例の一部を改正する条例） 地方税法等の一部を改正する法律が公布され、これに準じ軽自動車税の税率の引き上げの運用開始を1年間延長するなど泉崎村税条例の一部を専決処分にて改正したので報告し、議会の承認を求めるもの。	承認
報告第 2 号	平成26年度泉崎村繰越明許費繰越計算書 地方自治法施行令第146条第2項の規定により、平成26年度において繰越明許を設定した事業について、繰越計算書を報告するもの。	承認
議案第35号	泉崎村国民健康保険税条例の一部を改正する条例 地方税法等一部を改正する法律が公布され、平成27年4月1日に施行されたことから、これに準じ国民健康保険税の限度額の改正をおこなうなど、泉崎村国民健康保険税条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第36号	泉崎村介護保険条例の一部を改正する条例 所得の少ない第1号保険者についての保険料の軽減賦課を設け、平成27年度から29年度までの各年度における保険料率を32,300円から29,000円に3,300円減額するもの。	原案可決
議案第37号	泉崎村立泉崎幼稚園条例の一部を改正する条例 子ども子育て支援法により国の定める基準を踏まえ、幼稚園の保育料を階層区分に定めるよう条例を改正するもの。	原案可決
議案第38号	平成27年度泉崎村一般会計補正予算（第1号） 歳入歳出の総額に歳入歳出それぞれ1,9990万円を増額し、歳入歳出予算の総額を72億4,738万8千円とするもの。	原案可決
議案第39号	平成27年度泉崎村介護保険特別会計補正予算（第1号） 所得の少ない第1号保険者についての保険料の軽減の措置として介護保険料84万2千円を減額し、一般会計繰入金84万2千円とするなど財源内訳の変更を行うもの。	原案可決
議案第40号	平成27年度泉崎村水道事業会計補正予算（第1号） 役場庁舎建設に伴う水道本管敷設工事より、資本的収入において他会計補助金778万8千円を増額し、資本的支出において建設改良費1,790万円増額するもの。	原案可決



一般質問

鈴木 清美 議員

一、職員採用について

鈴木 今年度の職員採用の募集がなされますが、現在どんな職員機構で執行されているのか。職員数、臨時嘱託の数。一番若い職員が何歳か。条例定数、実際の職員数について。

総務グループ長 条例定数では合計110名が職員の定数です。現在の職員数は68名です。年齢構成は35歳から39歳まで7名、40歳から44歳まで19名、45歳から49歳まで15名、50歳から54歳まで12名、55歳以上15名。平均年齢、男49.2歳。女が45.9歳。一番若い職員、男39歳、女35歳となっています。嘱託職員、臨時職員65名がお勤めしています。

鈴木 実際執行しているのは133名ですね。年齢構成の平均ですが泉崎村が大変に大きいです。来年再来年と退職者が多い中で、村長の辺で、採用すべきと考え始めたのでしょうか。後で、その辺も少し伺います。一番若い男性で39歳、女性で35歳ですから次の世代に行政を張っていくの間に間がありませんと考えると大変に厳しいのではと考えを持っています。今回の採用試験で平均年齢を少し若返る方法と

ていただきたい。職員の採用は平成15年に2名。その前に技能職では17年間も泉崎村では採用されていません。今回の採用試験で若干名というのは何名ですか。臨時嘱託も民間と同等な形の中で運営していきたいと前に答弁をしました。今回の中に入っているのか。新卒者採用試験も考えた今回の試験ですか。

総務グループ長 7月26日は大学卒程度の試験となっています。昭和55年4月2日から平成6年4月1日までの方で学歴を問わない形での募集です。もう一点として9月20日、実施要綱等を村では決めてない状況ですが町村会として行います。高校卒程度と資格試験、資格免許と社会人基礎試験という形で社会人経験の方との統一試験として予定しています。28年2月ごろ福島県での通常の試験が終わった後に、また就職等が決まっていけない方を対象とした高校卒程度の試験の日程は確定していません。

村長 退職者不補充という異常な状態であると思っています。財政再建を考えると年齢構成がいびつになって

いる。非常に私も気にしています。村民一人当たり何名の職員が必要か大体村民100人に1人が私の言う理想に近いと考えています。例で、矢祭町⁶³⁰⁰人程度で58名。現時点で、職員1人で109.4名の数字が出ています。下條村400名弱で38名。その辺を目標と思って670名としても67名ぐらいが最低限だろうと私は常に60人台とお話申し上げました。定年を迎える職員が6名減少する可能性があり、もう限界がきているので今般は採用する結論にいたしました。新卒者中心、中途採用のスペシャリストというものを考えるのも一つの手法かとおっしゃる年齢構成の調整で大事だと思っています。採用の数について若干名ですが通常の言葉の意味から一、二名というのが大体若干名の意味だそうです。能力のある者が応募して成果が出れば若干の異動はあるかもしれませんが。受験者に平均点も取れない基礎学力、事務能力がない場合は不採用もあり得るといふ思いで人材を確保したい。幼稚園の指導者に対する考え方は、17年間採用していないその間、

嘱託職員の先生方に頑張っていたら今成り立っている。今般の6月に賞与時期、手当が出ますが、もう考えていこうと考えています。今の嘱託職員の先生方を差し置いて新しい先生方を採用する考えはない。正職員採用試験を考えたい。議員の皆様方のアドバイスもお願いしたいと思います。

鈴木 人数的に年齢構成をきちんとした形の中で執行していくのがベストでしょう。10月が発表なので悩む時期がきます。どこを境に採用していくのか。

村長 採用条件の中で、嘱託職員の皆さんに挑戦して欲しい。保育所、幼稚園には相当経験もあり能力もある方もいるので道を閉ざしてはいけないと思っています。最終的に公開性と透明性を持って対処したい。

鈴木 試験を受ける人には平等な形の中で試験を受け、平等な形の中で検討され、その中で採用を村長お持ちになっていただきたい。採用には村にとって必要な人材であることが一番の原点であり、見極め将来性をどのように考えているかその中で検討してください。

一般質問

飛知和良子 議員

一、木野内前の歩道について



飛知和 一、木野内前の歩道についてお尋ね致します。今回の木野内前の歩道工事、ありがとうございました。地元の方々と共に、二十数年にわたってお願いして参りました。今回は大変ありがたかったのですが、工事が終了、中途半端な歩道で正直がっかり致しました。予算上このようになったと県の説明でありましたが、この歩道では古寺の前、4軒だけの歩道になってしまい、地元の方々が要望していた通学路の歩道としては納得できません。今後の要望としては、元菱星電装まで歩道が来ているので、その部分から白河に向かって延長して新しくできた歩道を除き、木野内前まで歩道の確保延長をお願いしたい。ましてや自転車や通学している高校生や中学生、低学年の子ども達の命を守る安心、安全のために、是非引き続き、早急に歩道の延長をお願いしたい。又、村からも県に強く要望して頂きたい。

建設水道グループ長 木野内前の歩道については、平成26年度に約30メートル整備していただいた。その後、引き続き歩道の延長を県の方に要望しているところであります。

去る5月20日にも、県南建設事務所と平成27年度の事業調整会議を開催しまして、その席上でもさらなる歩道の延長を要望したところでありました。建設事務所の回答としては、隣接する水路管理者、穴堰水路であります。その管理者、穴堰水系土地改良区と協議を行い、整備手法について、例えば床版をかけて歩道用地を生み出す、又はセンターシフト等を生み出して歩道用地を生み出す。いろいろな検討をしながら事業促進を図って参りたいという回答を得ております。村としても、県と協議をしながら推進して参りたいと考えております。

飛知和 何度も言うようですが、ここまでくるのに二十数年かかっているのです。今回は本当に良かったと思っていたのです。この次は元菱星電装から、切れた所まで、又、奥の部分まで、奥

の集落までお願いしたい。奥の集落の方たちには、小さい子ども1才から4才までいるので、早急に県に何度もお願ひして、早急に実現するようお願いしたい。私も出来ることがあれば、県の方にもお願いに行きます。次に遺跡もあると聞いているのですが、それは大丈夫なのでしょう。その点お伺いしたいと思います。

建設水道グループ長 菱星電装まで歩道が来ていることは、私も現地の方を調査しまして把握しております。又、鈴木さんの一番大事な所で歩道が切れている。そこにつきましても、県の方に片方からでもなく、危険な度合い、優先順位を把握していただいて、そこから優先的に整備して頂くような、手法をとって行くような要望をこれから強くしていきたい。次に遺跡の関係ですが、これについては、今後関係機関と協議して、どのような手続きが必要なのか、又事業主体が県の方なので、そこを協議をして怠りなく進めて行きたい。

飛知和 本当に長い間、待ちに待った歩道です。自分の家の前ばかりきれいになって、私もふがいないんですが、どうして何であんな短さなのかと思って、皆さんにも言われるのです。ですので、今後強く要望し、早急なる実現をお願いしたい。

木野内前 歩道周辺写真





一般質問

廣瀬 英一
議員

一、27年度各課担当事業について

廣瀬 27年度の各課担当事業において外部へ発注した事業の進捗状況、年間工程表、各課の担当者について伺うという事で、資料の説明をお願いいたします。

総務グループ長 この表は、平成27年度各課の発注予定工事の、5月末現在の進捗状況、今後の工程について記載してあります。

総務グループでは、役場庁舎建設工事で、杭工事を5月に完了し、設計上の出来高が7%で、平成28年1月末完成を目指しています。

庁舎関連として、県防災システムの移転工事、家具等の備品工事については、庁舎の工事と並行して進め2月中旬完了を見込んでいます。

事業課建設水道グループでは、道路改良、舗装工事など6路線6事業、河川修繕工事1カ所、側溝敷設工事2カ所、水道敷設替え工事3カ所、農業集落排水事業最適化構想計画は事業を行っておりません。

補助金の交付決定通知を待つて、届き次第6月中旬から順次発注し、年度内完成を

目指しています。

産業グループでは、平成26年度からの繰越事業でありますパークゴルフ場整備事業については管理棟の建設、機械工事など6月末完成を予定。天王台賃貸借住宅建設工事は6月末発注、11月末完成予定。森林再生事業については、繰り越し分を28年1月末、本年度分は28年3月中旬完成を目指しています。

除染対策グループでは、第2工区では道路、生活圏、森林等の除染を8月末に完了。第3工区では住宅、道路除染を9月末完了。大規模事業所の除染は、12月中旬完了を目標としています。

住民福祉課住民グループでは、防犯LED電灯への交換工事で、4期に分けて発注し、年度内完成を目標としています。防犯灯の新設工事については、7月中旬に発注し、8月に完成予定です。

教育課学校教育グループでは、中学校体育館天井落下防止工事は、5月に発注し、7月末に完了。同工事は、10月に発注し、2月末に完成を目指しています。

小学校、中学校のトイレ改修工事は、補助事業として、前年度に予算枠要求を行いました。本年度まだ採択がない状況です。

生涯学習グループでは、児童運動公園整備事業については、5月に完了。さつき公園長寿命化対策事業計画書策定業務委託については、6月に発注し、28年3月中旬に完成予定です。

廣瀬 この工程表の中で何点か、問題点、改善点が必要であると伺える状況だと思えます。久保木村長から何度か職員の意識改革が大事だと答弁頂いておりますが、6年間で一般的な事務、窓口、村民サービスに関するものについては、職員の意識も随分と変わってきていると、私は評価しています。

今度は、実務レベル、村民サービス以外の外注工事の事務処理レベルに反映されなければ、次のステップとして行政改革につながらなとと考えております。この点について村長から答弁を頂きたい。

村長 工程表を見まして、役場庁舎建設などは、何とか工程の中で妥当な時期に発注、そして完了と。この中で補助事業以外にも単独事業が随分あります。4月になったら準備に入り、一日も早く発注してじっくり仕上げるのが一番と考えていますので、内容を精査しながらやっていきます。

廣瀬 泉崎村の職員構成を見ますと中堅以上の年齢で、新人はおりません。年末の3月含めて、3、4、5月の空白、これを半分ぐらいにする努力が必要だと。それから来年庁舎移転があり、事務処理と、引越しが重なります。この点も踏まえて、今からでも工程表通りでなくスピードアップしていただきたい。

村長 工程表を提示しておりますが、これにこだわることないと思います。早く発注して悪いことは何もないんです。その体制づくりを考えていき、工程表に左右されないように、もう一度中身を精査して対応していきます。

一般質問

白石 正雄 議員

- 一、米価暴落対策の実施について
- 二、高齢者医療費窓口負担の無料化実施について
- 三、保育料無料化の実施について
- 四、役場人事のあり方について
- 五、アンダーパスの安全確保について



白石 昨年の12月議会でも取り上げ実施を要求した生産者米価暴落対策。「今年度種子代の半額助成」は福島県が助成し、実質的に村の生産者米価対策はなかった。

自治体独自対策として会津地区では、磐梯町が米価下落等影響緩和緊急対策交付金10^{万円}4千円、湯川村では、5千円。柳津町では6千円。

南会津町5千円。西会津町でも独自助成予算を決め、天栄村も10^{万円}3千3百円の助成を行っている。生産者米価下落が今年も続くなら事態は深刻。昨年10^{万円}あたり1万5千円の独自助成を行った鮫川村とまでは行かなくとも、農家を守る独自対策が必要でないか。

村長 国策の問題であり、原発風評被害の補填などもある。国に要望している。コメ農家が採算割れになる状況が続けば真剣に対応する。

白石 中島村は今年度より、幼稚園・保育所の利用者負担を無料化、泉崎村でも実現すべきでないか。泉崎村で実現する場合どの程度の費用がかかるのか。

学校教育グループ長 現在第3子を無料にしているが総額では3千万円の費用がかかる。

村長 根本は財源。泉崎の基金は8億円台、中島村は26億円。退職積立金猶予分の支払いが29年度で終了する。その後はやれるのなのでいかと考えている。

白石 東京都日ノ出町では2009年から75才以上の医療費窓口無料化を実施、昨年12月議会でも70才から74才の方々にも、一回2千円を超えた分について、助成を実施して、軽減措置を講じること

に決めました。泉崎村で医療費の無料化を実施しようとした場合、予算はどの程度必要なのか。

住民グループ長 平成26年度の後期高齢者窓口負担は、902人で5千560万円。国保の70才から74才では、295人で窓口負担は千394万円。村民の中で70才以上の窓口負担は合計で6千954万円だった。

村長 担当課に十分研究するよう指示していく。

白石 昨年度から導入された役場内のグループ制、村民にも議員にも非常にわか

りにくい、元に戻すべきだ。福島県は平成15年から20年までグループ制をとったが、「わかりにくい」という声や「馴染みにくい」という県民の声で、改良を加えて部長長制に戻した。

白石 民間研修で、職員一名を栃木県栃木市にある「オリエンタル技術開発㈱」に出向させてきた。この職員を、泉崎村に戻すことな

く、今年4月から福島県が管轄する後期高齢者広域連合に出向させ、これでは村民や職員が疑問に思う。村に戻すのが当然ではないか。

さらに、この「オリエンタル技術開発㈱」には、ふたび別の職員を出向させている。職員給与を支払いな

がら、継続して一つの民間企業に働かせるのは、職員研修の一環といえども、企業に便宜を供与していると

同じと言われても仕方がない。

村長 民間企業の厳しさを体験して学んで欲しい、組織の一員であることを自覚して欲しいと言う意味で出

している。問題があるとなれば検討していきたい。

白石 役場内人事異動の際、担当部署の責任者の意見は聴取したのか。聞いていないとすれば情実人事でないか。

村長 いろんな方の話を聞いて総合的に判断してやっている。情実人事などは全く私の意に反している。むしろこれまでそういうことが行われてきた、それを変えようと思っ

てやっている。白石 5月1日付で採用した社会福祉協議会の嘱託職員採用縁故採用でないか。

人事政策は公平を疑わざるを得ない。奈良県田原本町では、正職員・嘱託職員・臨時職員の細かい採用情報

を明らかにして一年前から募集をかけ、応募登録を受け付ける。履歴書など必要書類を提出すると1年間町

に登録され、競争試験や書類選考、面接などの連絡が行われることになっている。

多くの自治体で嘱託職員や臨時職員の募集はインターネットなどで公表し、募集

をかけている、泉崎村もこうあるべきだ。

第19回

議長杯グラウンド ゴルフ大会

5月12日(火)・八雲グラウンド
◇成績結果

【団体の部】

優勝 天王台

準優勝 八雲

3位 宿館

【個人の部】

優勝 飯田磁男さん

準優勝 中野直枝さん

3位 川原学さん



在職：20年以上の議員



星 一 議員
昭和24年6月10日生



飛知和良子議員
昭和19年5月9日生



小林勝衛議員
昭和20年2月16日生

在職：11年以上の議員



中野目正治議員
昭和29年11月23日生



鈴木清美議員
昭和24年4月21生



議会定例会初日、開会に先立ち表彰状が伝達されました。泉崎議会からは在職11年、20年の5名の議員が該当し、地方自治の振興・発展と住民福祉の向上につくされ、福島県町村議会議長会より寄与されました。

福島県町村議会議長会表彰

「議会中継（録画）及び会議録検索システムが利用できます。」

* 会議の様子や会議の内容が記録されております。泉崎村のホームページからご覧ください。

泉崎村ホームページアドレス：<http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>

◎映像閲覧延べ件数：映像 3,751件(月/67.0件) ◎会議録 3,167件(月/57.6件)

次期定例会のお知らせ！

9月4日(金)からの予定です。

一般質問は9月8日(火)の予定

—— 傍聴にお越しく下さい。 ——

《 議 会 活 動 報 告 》

編 集 後 記

【3月】

13日 泉崎中学校卒業式

18日 泉崎幼稚園修了証書授与式

20日 泉崎村保育所満了式

“ 泉崎村農業委員会総会

23日 泉崎第一、第二小学校卒業式

25日 例月出納検査

26日 泉崎村社会福祉協議会理事会

28日 いずみざき婦人会総会

【4月】

2日 泉崎村交通対策協議会

3日 いちちょうの会総会

6日 泉崎中学校入学式

“ 泉崎第一、第二小学校入学式

10日 泉崎村役場庁舎建設起工式

“ 泉崎村幼稚園入園式

16日 白河地方土地開発公社決算監査

17日 峠寿クラブ総会

“ 長野県下條村長・議長歓迎会

18日 いずみざき第12回桜ウォーク

19日 消防団春季連合検閲

21日 泉崎村赤十字奉仕団総会

“ 泉崎村農業委員会総会

24日 例月出納検査

“ 泉崎村老人クラブ連合総会

“ 泉崎村交通安全母の会総会

27日 泉崎村婦人団体連絡協議会総会

28日 八ヶ代周辺環境対策委員会

【5月】

7日 平成27年度保健協力委員会総会

8日 泉崎村議会議長会理事

“ 泉崎村消防団新旧幹部顔合わせ会

11日 春の交通安全「テント村」

12日 第19回泉崎村議長杯

14日 区長・公民館長・自治組合長会議

15日 泉崎村商工会第54回通常総会

16日 泉崎第一小・第二小学校運動会

20日 泉崎村農業委員会総会

21日 泉南地方議会議長会

22日 社会福祉法人西白河ライフケア会

25日 創立30周年祝賀会

26日 平成27年度第2回広域市町村圏

26日 平成27年度第2回広域市町村圏

26日 整備組合議会臨時会

26日 平成27年度町村議会議長

“ 副議長研修会（27日まで）

“ 例月出納検査

27日 西白河地方町村監査委員会総会

28日 西白河地方議会議員ゴルフ大会

29日 泉崎村交通安全協会総会

“ 泉崎村社会福祉協議会第2回理事会

1日 議会運営委員会

【6月】

1日 議会運営委員会

議会だよりが、25号で7年目になります。6年前、情報発信と議会改革の流れで発行するようになった。6年間の間の議会改革を見てみると、議員定数の削減と議会のインターネット配信が挙げられます。議会の様子を映像と音声で全世界に発信しています。少数でも、開かれた議会を標榜し公開していく姿勢は評価されるものと思じています。さて次の改革はと考えると、議案書、議事録のペーパーレス化が考えられます。何処まで進めるかは議論の余地はありませんが、避けて通れないでしょう。次の世代に向けて改革と改善が常に求められており、認識することが重要であると思われ

編集・発行責任者

議長 中野目正治

編集委員会

委員長 浅野 一成

副委員長 白石 正雄

委員 廣瀬 英一

“ 星 一

“ 中野目正治